



■巡って楽しむ！農業祭&防災訓練

11月23日、石川河川敷川西グラウンドで、市農業祭と市防災訓練が開催されました。農業祭の即売コーナーでは、安くて新鮮な野菜を求める多くの人でにぎわい、本市特産の「えび芋」をはじめ野菜を大鍋で煮込んだ「ふれあい大鍋」や「奇跡の復興米」を使ったおにぎりが来場者に振る舞われました。また、同時開催の防災訓練では、AEDの体験やホース放水、はしご車の搭乗体験などができるコーナーがあり、子どもから大人まで楽しそうに訓練に参加していました。



■えび芋^{いも}が大きく育ったよ

11月26日、彼方小学校で、小学2年生の児童たちが「えび芋」の収穫を体験しました。これは、生活の学習の一環として5月から本市特産のえび芋の栽培にチャレンジし、このたび収穫の時期を迎えたもの。えび芋の特徴であるエビのような曲がった形やしま模様について、農家の人からの説明を受けながら収穫を楽しんだ子どもたちは、大きな芋を手にとって自慢げに披露してくれました。

■発展途上国の子どもたちを支援

11月25日、青年海外協力隊として、チュニジア共和国へ2年間派遣される予定の上田 英利香さん（高辺台）が市役所を表敬訪問しました。上田さんは、現地で聴覚に障がいのある子どもたちの支援をするとのことで、「任地でしっかりと人間関係を構築して、子どもたちの支援を頑張りたい」と抱負を話してくれました。吉村市長は「体調管理に気を付けて頑張ってください」と激励しました。



写真とともに見る11月～12月のできごと



■ 寺内町の絵図を片手に

11月23日、富田林寺内町で、「絵図で歩く富田林寺内町」が開催されました。

これは「富田林寺内町絵図」が市指定文化財第一号に指定されたことを記念して実施したものです。

秋晴れの下、参加者は絵図と現在の寺内町を見比べつつ、寺内町の成り立ちや当時の町並みについて話を聞きながら普段とは異なる視点での寺内町の散策を楽しんでいました。

■ 光の饗宴にうっとり

11月24日、金剛中央公園で、「金剛きらめきイルミネーション2019」点灯式と「金剛バル★Winter Land」が実施されました。訪れた人たちは、ペットボトルツリーをはじめ、たくさんのイルミネーションで彩られた会場で、ゴスペルなどのステージ発表や食事を楽しんでいました。

なお、金剛ショッピングモール付近から金剛駅付近の歩道を彩るイルミネーションは、1月19日(日)までの午後5時～10時の間、楽しめます。



■ 識字と絵本と人権と

12月8日、人権文化センターと児童館で、第36回部落解放富田林教育・人権研究集会が開催されました。同会では、人権課題に向き合う3つのテーマで講演が実施され、第3分科会では絵本作家の長野 ヒデ子さんが、富田林の識字学級生との出会いから、その識字作品が絵本になるまでの間に学び、感じたことなどを話されました。参加者は登場人物の人柄にほっこりしながらも、人権課題の奥深さに感じ入っていました。

■ 限界に挑む？風を楽しむ？

12月15日、第69回市民マラソン大会が開催され、市内外から455人の選手が参加しました。

当日は、10㎞、5㎞、3㎞の距離で実施され、参加者たちは沿道からの声援を受けつつ、それぞれのスタイルでゴールをめざして走り抜けました。前回から新設された10㎞一般女子の部ではさっそく新記録に塗り替えられるなどした今大会の、各部門の上位者とそのタイムは、2月号広報に掲載する予定です。

